

令和7年度

《事業報告書》

公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団

公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団

令和7年度 事業報告

私たち公益財団法人東金文化・スポーツ振興財団は、東金文化会館及び東金アリーナ外3スポーツ施設の供用開始以来、東金市の協力のもと、各施設の管理運営を行ってまいりました。

令和7年度は第5期指定管理受託期間の最終年度であり、これまでの取り組みを総括する年度と位置付け、各種事業や施設運営の取り組みを継続・発展させながら、地域住民の潤いのある生活に寄与するため、各管理施設においてサービスクオリティの向上と事業内容の充実に努めました。

東金文化会館では、「あなたの“好き”はなんでも文化～地域と創る^{いろどり}～」のコンセプトのもと、自主・共催・体験型事業を幅広く実施しました。事業実施にあたっては、文化の定義を特定の分野に限定せず、多様な価値観や楽しみ方を文化として捉え、東金文化会館オリジナルの事業を創意工夫のもと展開するなど、事業内容の幅の拡充に努めました。また、新たな来館者層の獲得を意識し、敷居が低く親しみやすい事業や、福祉的な配慮を取り入れた事業、地域で活動する人材と連携した事業を実施することで、より多くの方に文化会館へ足を運んでいただける環境づくりを進めました。

併設する東金こども科学館では、老朽化した展示物の機能の一部を流用し、新たな展示として活用するなど、限られた資源の中で創意工夫を凝らし、館の魅力の維持・向上に努めました。また、民間団体と連携してロボットの競技大会を定期的に開催し、市内のみならず県外からの出場者来館を得るなど、広域的な誘客を図りました。さらに、関係機関の協力を得ながら展示内容の充実に努めるとともに、身近な科学やテクノロジーを学ぶ体験会を実施し、来館者が楽しみながら科学に親しむ機会の提供を行いました。

東金アリーナでは、4回目となる「2026 東金・九十九里波乗りハーフマラソン（東金市・九十九里町共催）」を2月に開催いたしました。全国的な認知度の向上とともに今回も3,733人の方からエントリーを頂いたところであり、共同主催者として、参加者を始め大会に関係する全ての皆様に活動方針である「出会いと交流」そして「感動」を提供できるよう取り組んだ結果、ハーフマラソンの情報サイトでも高評価を得ることができました。

また、東金アリーナの基幹事業となっている貸館事業では、陸上競技場においては公認記録測定会場を目指し導入した写真判定装置を有効利用する大会や記録会が開催されるとともに、実業団や学生の練習の場として。また、利用者から評価の高いインフィールドにおいては、プロサッカーチームによる練習試合や学生の大会に利用されました。

メインアリーナ等の屋内施設においても年間を通して様々な大会などが行われましたが、特に開館25周年事業としてオリンピックから個別に指導を受ける卓球教室やプロチームの傘下企業によるバスケットボール教室及びVリーグを開催。また、千葉県高校バレーボール男女決勝が音楽応援を伴い開催され、来場者と選手が一つになり会場を盛り上げ、スポーツの楽しさを発信しました。

トレーニング施設では、城西国際大学との連携事業に取り組むとともに、SNSを利用して事業等の周知宣伝や利用状況を発信することで、利用者増加に繋がりました。

最後に、私たち財団は優れた文化芸術、スポーツに触れる機会、発表・創作活動の場や習得活動の場、子供たちの夢を育む科学学習の場の提供を通じ、文化芸術・スポーツの振興及び住民福祉の増進を実現することを継続目的とし、指定管理受託各施設の適切な管理運営を行ってまいります。

公益目的事業

1. 東金文化会館

東金市から指定管理者として指定を受けた以下の公の施設の管理運営を行いました。

【指定管理施設】 東金文化会館（東金こども科学館併設）

【指定管理期間】 令和3年4月1日～令和8年3月31日

（1）公益活動に資する施設の管理運営

【施設貸与・利用】

東金文化会館では、地域住民の文化芸術の振興に寄与するため、公益目的での利用促進を最優先に、自主事業・共催事業・貸館（施設貸与）事業を行っています。文化会館の施設利用の中心は公益目的利用であり、令和7年度の施設利用件数における公益目的利用と公益目的外利用の比率は、概ね91：9でした。

令和7年度の利用者数は104,267人で、令和6年度と比べ約5%の増となりました。これは、自主及び共催事業の入場者数実績が概ね好調であったこと、施設貸与利用についてもダンス公演など集客力の高い利用が多かったことが主な要因であると考えられます。また、各種事業内容の充実や広報手段の多様化に加え、コロナ禍以降徐々に回復してきた文化活動やイベント開催需要の回復傾向も、利用者数増加の一因であると考えられます。

施設利用件数は、空調設備の修繕により施設の貸出を制限した影響で、2,317件と前年度比3%減となりました。一方で、当該工事に係る貸出制限については利用者へ早期に周知するとともに、代替日程の調整等によりキャンセルの抑制と利用の実施確保に努めました。さらに、大型催事利用による付属設備使用料の増加もあり、利用料金収入は17,351,000円で前年度比12%増となり、前年度を上回る実績となりました。

東金こども科学館においては、任意団体「リカちゃんラボ」と連携し、実験や工作などのバラエティ豊かな教室事業を実施するとともに、関係機関との連携により新たな常設展示物の設置にも取り組みました。加えて、民間団体と協力して定期的で開催したロボットの競技大会においては、市内のみならず県外からの出場者来館があり、広域的な誘客を実現しました。これらの取り組みが相乗的に寄与し、利用者数は12,596名となり、令和6年度比52%増と大幅な増加となりました。

利用者サービス向上の取り組みとしては、授乳スペースを設置し、乳幼児連れの来館者が安心して利用できる環境整備を行いました。また、エントランスに有線放送によるBGMを導入し、来館者が快適に過ごせる施設環境の向上を図りました。さらに、ホームページのリニューアルにあわせ、スマートフォン等の閲覧に対応したレスポンシブウェブデザインを導入し、利用者の情報取得の利便性向上に努めました。

各施設の利用状況は以下（表Ⅰ～Ⅳ）の通りです。

◇各施設利用状況（公益目的利用と公益目的外利用の合算値）

（表Ⅰ） 文化会館利用人数

（単位：人）

年 度	大ホール	小ホール	展示室	練習室	会議室(1)	会議室(2)	和室(1)	和室(2)	合 計
3	22,178	11,382	5,847	1,688	1,088	5,756	285	996	49,220
4	35,830	14,820	11,962	3,588	2,086	9,316	772	1,828	80,202
5	49,796	17,462	13,660	4,274	2,761	9,573	733	1,450	99,709
6	47,005	18,938	15,741	3,817	2,826	8,024	865	1,798	99,014
7	55,419	19,644	11,886	4,178	2,731	7,975	844	1,590	104,267

（表Ⅱ） 科学館利用人数 （単位：人）

年 度	科学館
3	4,508
4	5,673
5	5,820
6	8,256
7	12,596

（表Ⅲ） 文化会館利用件数（件数は展示室を除き1日3区分の合計）

（単位：件）

年 度	大ホール	小ホール	展示室	練習室	会議室(1)	会議室(2)	和室(1)	和室(2)	合 計
3	329	295	64	303	222	296	113	246	1,868
4	412	351	93	335	301	393	145	288	2,318
5	443	381	95	418	338	406	170	274	2,525
6	439	393	101	378	305	331	191	258	2,396
7	440	363	89	352	351	339	186	197	2,317

（表Ⅳ） 文化会館利用料金収入

（単位：円）

年 度	施設使用料	附属設備使用料	合 計
3	9,238,790	5,056,340	14,295,130
4	10,603,640	6,368,630	16,972,270
5	10,341,760	7,388,780	17,730,540
6	8,819,210	6,585,400	15,404,610
7	10,211,000	7,140,000	17,351,000

【施設の維持管理】

施設の適切な維持管理の一環として、東金市所管課との連絡調整により以下のとおり小破修繕を行い、来館者の安全と管理施設の保全を図りました。

No.	修理箇所	修繕料 (円)	備考
1	[照明設備] 東金こども科学館 倉庫内の電源 確保修繕及び照明設置工事	110,000	こども科学館倉庫を新たに授乳スペースとして運用するにあたり、既設電源コンセントの位置を修正した。併せてスペース内に照明設備を設置する工事を実施した。
2	[照明設備] 小ホール天井反射板 照明ソケット不具合修繕	143,000	天井反響板に埋め込まれている灯具に、経年劣化による過負荷などの不具合が生じたため、修繕を施した。
3	[屋外掲示設備] 案内看板(敷地内禁煙呼びかけ)の 修繕	99,990	文化会館敷地内に設置している看板の表示内容が、経年劣化により判読困難となったため、修繕を施した。
4	[音響設備] ワイヤレスマイク不具合修繕	82,500	舞台上使用するワイヤレスマイク(QLX)に、音が途切れてしまう不具合が発生したため、修繕を施した。
5	[舞台設備] 大ホール綱元引綱ロープ更新 (2バトン,4バトン)	158,400	綱元の吊り物バトン昇降ロープが、経年劣化により潰れや毛羽立ちが顕著な状態となり、操作の安全性が確保困難となったため、ロープを更新する修繕を施した。
6	[防災設備] 消火栓ホース更新修繕	99,000	消火栓用ホースの老朽化のため、交換を実施した。
7	[屋外掲示設備] 案内看板(進入禁止)の修繕	33,000	文化会館敷地内に設置している看板の表示内容が、経年劣化により判読困難となったため、修繕を施した。
8	[ピアノ] ピアノ(スタインウェイ) 弦破断修繕	8,800	スタインウェイの弦1本が破断したため、張り替え修繕を施した。
9	[防災設備] 大ホール下手廊下出入口 避難誘導灯(BH級)不具合修繕	99,000	誘導灯の経年劣化による器具不良。旧規格品の為、誘導灯本体を更新する修繕を施した。 誘導灯規格 BH 級
10	[防災設備] 練習室前廊下 避難誘導灯(BH級)不具合修繕	96,800	誘導灯の経年劣化による器具不良。旧規格品の為、誘導灯本体を更新する修繕を施した。 誘導灯規格 BH 級
11	[介助支援設備] 大ホール下手側階段部 安全対策手摺付与工事	90,750	高齢者及び幼児等にとって利用が困難な構造となっている当該階段について、転倒などの事故発生を未然に防止するため、手摺を付与する工事を実施した。

【防災訓練の実施】

来館者の安全利用に寄与するため、財団職員その他、警備・清掃・設備管理係員を含めた全スタッフが防災に関する高い意識を持ち、緊急の際に適切な対応を行えるよう、防災訓練を12月25日(木)と3月25日(水)に実施しました。大規模地震及び館内での火災発生を想定した避難誘導訓練、消火栓を用いた放水訓練を行い、防災意識・知識の向上、器具取り扱いの習熟に努めました。併せて災害後に情報開示が必要となる場合や、被害軽減策、再発防止策を立てる際に当時の状況を整理できるよう、災害発生から事態収束までの時系列を記録する訓練を行い、防災訓練の内容の充実を図りました。また、避難誘導訓練には会館を訪れていた利用者の皆様にもご参加いただき、より実戦的な内容で実施しました。なお、市が設置した移動型非常発電機は月1回試運転し、機能保持に努めています。

その他、5月27日(火)に東金警察署員による不審者対応及びその制圧についての実践指導を受講しました。

(2) 自主・共催事業

【文化事業】

東金文化会館では、「地域社会の発展と、潤いのある豊かな市民生活の形成に寄与すること」を基本理念として、今年度も各種文化事業を実施しました。「あなたの“好き”はなんでも文化～地域と創る^{いろいろ}彩～」をテーマに、文化の定義を特定の分野に限定することなく、幅広い分野や価値観を文化として捉え、多様な楽しみ方や参加の形を提案する事業展開に注力しました。

その取組の一環として、東金市出身の落語家の真打昇進披露落語会を開催し、地域ゆかりの人物の節目を「地域の文化事業」として共有する機会を創出しました。また、ものづくり文化をテーマとした事業として模型関連のワークショップを複数回開催し、講師には専門雑誌等でも活躍する地元アーティストを招聘するなど、地域で活動する人材と連携し、事業を実施しました。これらの事業は、参加者同士の交流の場ともなり、同じ趣味や関心を持つ市民のつながりを生む機会にもなりました。

さらに、年齢や障がいの有無にかかわらず、より多くの方に文化芸術に触れていただく機会の提供を目的として、聴覚障がいのある方でも音楽を視覚的に楽しむことができる「アコム“みる”コンサート物語」を誘致・実施しました。また、次世代を担う子どもたちに本格的な舞台芸術に触れる機会を提供するため、劇団四季による「こころの劇場」を令和7年度においても開催し、市内小学生を無料招待するなど、文化芸術の鑑賞機会の充実にも努めました。

① 自主事業

i 文化芸術鑑賞事業

多様で優れた文化芸術に身近に接する機会を提供し、文化芸術の振興促進に努めました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	TOGANE シネマ vol.52 「八犬伝」	4月12日(土) 大ホール	延べ 175名	話題作の上映会を実施し、映画を通じて文化会館へ気軽に来館できる機会を提供し、新たな来館者層の開拓を図った。

2	劇団四季 こころの劇場 ミュージカル「王子と少年」	4月28日(月) 大ホール	886名	劇団四季によるミュージカル公演を実施し、市内の小学5・6年生を無料招待することで、次世代を担う子どもたちに本格的な舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、豊かな感性や文化芸術への関心を育む機会の創出を図った。
3	習志野市立習志野高等学校吹奏楽部演奏会 東金公演 2025	6月1日(日) 大ホール	1,167名	全国にファンを持つ習志野高等学校吹奏楽部のコンサートを実施した。郡内中学・高等学校吹奏楽部員対象に公開リハーサルも同日開催した。
4	TOGANE シネマ vol.53 「正体」	7月5日(土) 大ホール	延べ 306名	話題作の上映会を実施し、映画を通じて文化会館へ気軽に来館できる機会を提供し、新たな来館者層の開拓を図った。
5	TOGANE シネマ vol.54 「映画 ドラえもん のび太の絵世界物語」	7月21日(月祝) 大ホール	延べ 998名	こども科学館夏季特別展の関連事業として、夏休み期間中の子ども向け映画上映会を実施し、特別展とあわせて来館するきっかけづくりと、家族で文化施設に親しむ機会の創出を図った。
6	おやこ de オペラ「シンデレラ物語」 ～0歳でもOK!みんなが楽しめる歌芝居～ とうがね公演	7月26日(土) 小ホール	198名	(公財)千葉県文化振興財団と連携し、ロビーイベントや参加型のプログラム等を組み込み、親子で楽しめる、0歳から入場できるオペラ公演を実施した。
7	TOGANE シネマ vol.55 「35年目のラブレター」	8月10日(日) 大ホール	延べ 300名	話題作の上映会を実施し、映画を通じて文化会館へ気軽に来館できる機会を提供し、新たな来館者層の開拓を図った。
8	柳家吉緑 -真打昇進披露- 落語会	10月5日(日) 大ホール	664名	東金市出身の落語家・柳家吉緑の真打昇進を記念した落語会を開催し、地域ゆかりの芸術家を応援するとともに、地域の文化事業として親しむ機会の創出を図った。
9	TO-BUN クリスマスコンサート-冬- ～コーラスに包まれる午後のひととき、ハートウォーミングクリスマス～	12月21日(日) 大ホール	515名	公募による市民合唱団(一般、キッズ、ジュニア等)、実力派の幕張総合高等学校合唱団らによるコラボ型のコーラスコンサートを地元有志の運営協力のもと実施した。
10	歌心りえコンサート 「Sing A Song」	2月7日(土) 大ホール	709名	高い歌唱力と心に寄り添う歌声で幅広い世代に支持されている歌心りえによるコンサートを開催し、多様なジャンルの楽曲と温かいステージを通じて、市民が歌の魅力に触れ、音楽を身近に感じることができる機会を提供した。
11	TOGANE シネマ vol.56 《フレンドリー上映》 「映画 クレヨンしんちゃん 超華麗!灼熱のカスカバダンサーズ」	3月21日(土) 大ホール	延べ 1,111名	アクセシビリティ対応事業として、「フレンドリー上映」のスタイルで、鑑賞に不慣れな方も安心して気軽に来場できる映画会を実施した。

ii 市民参加型事業

発表や練習の機会として、市民の参加の場を設け、芸術活動への意欲の持続、コミュニティの更なる醸成、学びと創造活動の促進を図りました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	フラフェスティバル in 東金 X	9月28日(日) 大ホール	884名	山武郡内中心に公募した13団体の発表・交流の機会として、プロミュージシャンやダンサーによるゲストステージを組み込み、フラの魅力を満喫する内容とした。
2	第40回つくも合唱祭	11月23日(日祝) 大ホール	603名	つくも合唱連盟との連携により合唱祭を実施し19団体が参加した。
3	第60回山武郡市吹奏楽祭	11月30日(日) 大ホール	1200名	山武郡市吹奏楽連盟との連携により、学生から一般まで19団体が参加する吹奏楽祭を実施した。
4	四季彩コンサートー冬ー TO-BUN クリスマスコンサートワンデイ 合唱団練習会	12月20日(土) 大ホール	93名	翌日のクリスマスコンサート出演に向けて一日限りの合唱練習を行った。
5	TO-BUN クリスマスコンサート 合唱団練習会 (全14回)	9月～12月 大ホール	52名	12月のTO-BUN クリスマスコンサート本番に向け公募した一般合唱団員による15回の合唱練習を行った。
6	TO-BUN クリスマスコンサート キッズ&ジュニア合唱団練習会 (全4～5回)	10月～12月 大ホール、練習室	23名	12月のTO-BUN クリスマスコンサート本番に向け公募したキッズ合唱団(4回)、及びジュニア合唱団(5回)の練習を行った。
7	「マニアの日」 ・70～90年代の懐かしの車展示会 ・もけぶん3～模型だって文化だ！展～ ・飴細工の実演	1月25日(日) 緑と風の広場 大ホール	550名	サブカルチャーファンを新たな客層として視野にいれた全館イベント。レトロカーの展示及び市内パレード走行を実施した。また、出展者を公募した立体物製作の展示会と併せて、日本伝統のものづくり文化である飴細工の実演を実施した。

iii 体験型事業

フルコンサートピアノの演奏や模型製作の体験会をはじめ、地域の文化団体や高等学校の部活動と連携し、様々なジャンルの文化を気軽に楽しむ機会を創り、地域と共に育む文化振興の継続を図りました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	桜を愛でる。八坂茶会	4月5日(土) 6日(日) 大ホールホワイエ	延べ 433名	東金茶道会の協力、東金市観光協会の後援により、開催する茶会。 1日目表千家、2日目裏千家。
2	TO-BUN ワークショップ 「みんなでガラス絵アート ～大きなガラスに絵を描こう～」 ※夏季特別展同時開催	7月19日(土) 大ホールホワイエ	延べ 152名	「夏」をテーマに専用パステルで大ホールのホワイエガラスに絵を描く子ども向けワークショップを東金高校美術部の協力を得て実施し、夏休み期間中公開した。
3	ものづくりワークショップ 親子でプラモデル入門教室 恐竜ジオラマを作ってみよう!	7月26日(土) 第2会議室	60名	ものづくり文化に目を向けた事業の一環として、プラモデルの組み立てから塗装、簡易的なジオラマ製作までを親子で体験するワークショップを実施した。

4	ものづくりワークショップ 「模型ペイントワークショップ」	3月20日(金祝) 第2会議室	21名	模型のプロペインターを講師として招き、筆塗り塗装のノウハウを伝えるワークショップを実施した。
5	ものづくりワークショップ 親子でプラモデル入門教室2	3月22日(日) 第2会議室	45名	プラモデルの組み立てから塗装、簡易的なジオラマ製作までを親子で体験するワークショップを実施した。
6	グランドピアノ開放 ～ホールピアノを弾いてみませんか～ (全12回)	4月～3月 大ホール	延べ 191名	大ホールを貸し切り、スタインウェイやベーゼンドルファーを1時間弾いていただく企画を実施した。

iv アウトリーチ事業

東金市内児童福祉施設や幼稚園へアーティストを派遣しコンサートを実施しました。プロのアーティストによる生演奏をお届けすることで、幼少期から文化芸術をより身近で体験する機会を提供しました。

No.	事業名	会期	会場	参加人数	内容
1	二期会訪問コンサート 「ようちえんにオペラがやってくる!」	7月4日(金)	公平幼稚園	68名	園児に二期会 BLOC 千葉によるオペラを間近で楽しんでもらう訪問コンサートを実施した。
			嶺南幼稚園	19名	
		7月14日(月)	第2保育所	92名	
			福岡こども園	52名	

v アーティストデータバンク

山武地域ゆかりのアーティストの活動機会の創出と、外部のイベント企画者等からの紹介要請に対応することを目的として、アーティスト情報のデータバンクを設置しています。

《アーティストバンクの登録状況》

事業名	登録数
管楽器部門	30件
弦楽器部門	6件
打楽器部門	3件
ポップス部門	1件
パフォーマンス部門	3件

② 共催事業

東金市を中心とする地域文化の振興、住民福祉の増進に寄与すると認められ、内容が教育的かつ文化的であり、芸術性が高く共催にふさわしいと認められるか検討したうえで実施しました。

No.	事業名	会期／会場	参加人数	内容
1	劇団サンブステップス 第23回公演 WAK WAK コンサート～Happy Go Lucky～	5月4日(日祝) 5日(月祝) 小ホール	延べ 319名	東金市や周辺地域の若者中心の劇団サンブステップスによるオリジナルコンサートを開催した。
2	アコム “みる” コンサート物語 バリアフリーコンサート 「100万回生きたねこ」	5月31日(土) 大ホール	694名	絵本「100万回生きたねこ」を題材に、音楽や朗読、舞台演出を組み合わせたバリアフリーコンサートとして実施し、小さな子ども連れの方や障がいのある方など、誰もが安心して舞台芸術を楽しめる鑑賞環境を提供した。
3	映画 「侍タイムスリッパ」	6月28日(土) 大ホール	延べ 327名	話題作の上映会を実施し、映画を通じて文化会館へ気軽に来館できる機会を提供し、新たな来館者層の開拓を図った。
4	読売サロンコンサート in 東金 チャリティーコンサート	8月30日(土) 大ホール	520名	読売日本交響楽団メンバー等による室内楽公演をチャリティーコンサートとして開催し、身近なホールで質の高い演奏を鑑賞できる機会を提供するとともに、音楽を通じた社会貢献活動の推進を図った。
5	THE カルテット昭和歌謡コンサート	9月10日(水) 小ホール	331名	懐かしい名曲をヴォーカル、ヴァイオリン、ピアノの演奏とトークで楽しむコンサートを実施した。
6	映画 「フロントライン」	10月13日(月祝) 大ホール	延べ 233名	幅広い世代が気軽に映画作品を鑑賞できる機会を提供するとともに、文化芸術に触れる機会の充実と来館者層の拡大を図る上映会を実施した。
7	第20回かのんぶ♪すまいるコンサート	10月18日(土) 小ホール	330名	九十九里町出身の中村大介と、中村里衣夫婦のデュオコンサートを開催した。
8	0才からのジャズコンサート	10月25日(土) 小ホール	延べ 164名	幼い子を子育て中の保護者が気兼ねなく音楽を楽しめるよう、演奏者・主催者が配慮したジャズコンサートを実施した。
9	よしもとお笑いライブ in 東金 2025	11月4日(火) 大ホール	667名	人気のよしもとお笑い芸人による、お笑いライブを実施した。
10	プレ55周年 イルカコンサート～あいのたね♡まこう!～	11月15日(土) 大ホール	869名	シンガーソングライター・イルカによるコンサートを開催し、幅広い世代に親しまれている楽曲を通じて質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。
11	カントキューブ オペラ男子とピアニストが贈る名曲の歌宴	11月24日(月祝) 大ホール	809名	声楽とピアノによるコンサートを開催し、オペラやクラシック音楽をわかりやすく楽しめる公演として、クラシック音楽の普及と鑑賞機会の充実を図った。
12	明治大学マンドリン倶楽部 第15回東金チャリティーコンサート	12月6日(土) 大ホール	559名	大学生によるマンドリンコンサートをチャリティー公演として開催し、若い世代の音楽活動の発表機会の提供とともに、地域との交流及び文化活動の活性化を図った。
13	島津亜矢 40周年記念コンサートツアー2026 ～ありがとう～	1月31日(土) 大ホール	延べ 2180名	人気歌手である島津亜矢の公演を誘致し、午前・午後の2回公演を実施した。

14	映画 「劇場版 TOKYO MER 走る救急救命室 南海ミッション」	2月21日(土) 大ホール	延べ 195名	話題性の高い映画作品の上映会を実施し、市民が身近な施設で映画を鑑賞できる機会を提供した。
15	THE カルテット昭和歌謡コンサート	3月3日(火) 小ホール	342名	懐かしい名曲をヴォーカル、ヴァイオリン、ピアノの演奏とトークで楽しむ人気のコンサートを実施した。
16	DANCE EVENT PEACE NUTS vol.10	3月28日(土) 大ホール	延べ 3,000名	子どもから大人まで地域の様々なダンスチームが参加し、発表、交流、向上の機会となるダンスイベントを開催した。

《事業PRの状況》

※登録者数及びフォロワー数は令和8年4月現在の数値

No.	内 容	回 数	備 考
1	東金文化会館、東金こども科学館公式ホームページ、 モバイル版ホームページ リニューアル	6月～	文化会館公式各種 SNS との連携を強化、モバイル版サイトの視認性・操作性向上
2	公式 LINE	37 回配信	登録アカウント 600 (R7 同月比 2%増)
3	広報とうがね (毎月 1 日発行)	12 回	
4	催物案内による PR	12 回	配布箇所 144 箇所
5	メールマガジン	27 回配信	登録アドレス 105 (R7 同月比 35%減)
6	公式 X (旧ツイッター)	240 回配信	フォロワー数 1,357 (R7 同月比 5%増)
7	ホームページ	随時更新	
8	イベントでのチラシ配布等	随時配布	当館事業、近隣他館事業での配布
9	公式 YouTube Channel	4 本	チャンネル登録数 154 (R7 同月比 3%増)
10	公式 Instagram	73 回	フォロワー数 216 (R7 同月比 16%増)
11	新聞広告(複数事業一括掲載、歌心りえ公演)	2 回	産経新聞、読売新聞
12	デジタルサイネージ設置	随時更新	設置場所：街波通信社 東金市東岩崎 11-13
13	JR 駅構内事業ポスター(マニアの日関連)掲示	5 駅	千葉駅、蘇我駅、四街道駅、 八街駅、東金駅

【科学館事業】

東金こども科学館では、科学の基本原理を学ぶことができる展示や、親子で参加できる体験型事業の実施を通じて、子どもたちの科学への興味・関心を高める取り組みを継続して行いました。また、今年度は従来の展示や体験事業に加え、新たな体験プログラムや展示物の充実を図り、より多様な分野から科学に親しむことができる環境づくりに努めました。

新たな体験プログラムとして、紙飛行機の製作及び飛行体験を通じて揚力や推力などの原理を学ぶ「紙飛行機教室」を開始し、多くの参加者に科学の仕組みを体験的に学ぶ機会を提供しました。また、展示の充実として、国立科学博物館より大型昆虫模型2体の譲渡を受け、新たな常設展示として公開を開始しました。大型模型の展示により、昆虫の体の構造や生態への関心を高めるとともに、来館者の興味を引く展示環境の向上につながりました。

さらに、一般社団法人パイプロボット普及協会の協力を得て、パイプロボット“メカモグラ”の操縦体験や大会、ドローン体験教室を実施し、ロボット技術や遠隔操作技術など、現代のテクノロジー分野に触れる機会を提供しました。

① 自主事業

i 常設展示・教室・夏季特別展事業

夏季特別展ではロボットをテーマとしたイベントを実施し、AIを用いたコミュニケーションロボットとの対話体験や、プログラムに基づき動作するロボットの操作体験を行いました。体験や展示を通して、ロボットの仕組み及びプログラミングやAI技術などを楽しみながら学ぶ機会を提供することで、科学やテクノロジーへの興味関心の向上を図りました。

東金こども科学館常設展示・自然科学体験教室

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	東金こども科学館 常設展示	東金こども科学館 開館時	延べ 12,596名	トーキングパラボラ、スピンプール、ジャイロの原理、3D映像上映、Nゲージ、運転シミュレータ、紙飛行機体験等の利用者のフォロー（操作説明等）を行った。
2	自然科学体験教室 「ハチミツのひみつ！」 講師：中村貴一氏（養蜂業）	6月22日（日） 第2会議室	60名	ミツバチの種類や生態、特に女王バチはどのように誕生するかを学び、ハチミツ絞りを体験した。
3	自然科学体験教室 「地球の秘密を木の葉化石で探ろう！」 講師：新和宏氏（元 千葉県立海の博物館）	7月19日（土） 第2会議室	55名	岩石から木の葉化石を取り出す体験を通して、化石のでき方や地球の歴史、昔の地球環境について学ぶ体験教室。
4	自然科学体験教室 「九十九里浜で貝殻をひろおう！」 講師：照屋誠之助氏（千葉県立海の博物館）	10月18日（土）	中止	九十九里浜で貝殻の採集や観察を行い、貝の種類や海の生き物、海岸の自然環境について学ぶ自然科学体験教室。

夏季特別展

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	ーロボット展ー	7月19日(土) ～21日(月祝) 展示室	延べ 1,052名	AIを用いたコミュニケーションロボットとの対話体験や、プログラムによって動作するロボットの操作体験を行った。
2	大ホールで飛ばそう！おえかきヒコーキ	7月20日(日) 大ホール 第2会議室	延べ 170名	紙飛行機を製作後、大ホールで飛距離を競う飛行体験を行った。
3	「劇団サンブステップスミュージカルショー ようこそ！おとぎの世界へ」 ※映画会同時開催	7月19日(土) 小ホール	延べ 300名	劇団サンブステップスの協力のもと、観客参加型のミュージカルショーを実施した。
4	みんなでガラス絵アート ～大きなガラスに絵を描こう～ 【再掲載】	7月19日(土) 大ホールホワイエ	延べ 152名	「夏」をテーマに専用パステルで大ホールのホワイエガラスに絵を描く子ども向けワークショップを東金高校美術部の協力を得て実施し、夏休み期間中公開した。
5	「サンブステップスと一緒に歌おう！一緒に踊ろう！」～	7月20日(日) 小ホール	延べ 130名	舞台出演体験希望者対象に事前ワークショップを開催し、舞台・客席参加型のミュージカルショーを実施した。
6	「プラネタリウムがやってくる！」	7月19日(土) 大ホール	延べ 148名	大ホール舞台に移動プラネタリウムを設置し、専門員が質疑応答を交えながら進めるわかりやすい生解説とともに楽しんだ。
7	夏季特別展版メカモグラ体験会	7月19日(土) ～21日(月祝) 科学館、展示室	594名	パイプロボット“メカモグラ”や、サッカーロボ、バスケットロボ等ロボットの操縦体験会を実施した。
8	夏季特別展版「アマチュア無線体験」	7月19日(土) ～21日(月祝) 東金子ども科学館	延べ 11名	アマチュア無線で国内の人と交信を体験した。

② 共催事業

青少年の多様な科学体験機会の拡充のため、教育的で地域社会の発展に寄与すると認められる事業について、他団体と共催して体験型事業を実施しました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	「宇宙の日」全国小中学生 作文絵画コンテスト	7月募集 12月発表	45名	宇宙をテーマに作文や絵画を募集し、館内賞を選び、優秀作品は全国コンクールに推薦した。
2	親子映画会(視聴覚教材センター)	7月19日(土) 小ホール	400名	夏季特別展にあわせ、子ども向けの映画を無料で鑑賞する映画会を実施した。
3	オオカミミュージアム オオカミを知ろう	8月23日(土) ～30日(土) 科学館	691名	生物多様性におけるオオカミの役割を知り、生態系を考える内容のパネル展示を中心とするオオカミ展を実施した。

③ おもちゃの病院事業

壊れたおもちゃを原則無料で修理し、物を大切に扱えば長く楽しめることや、どこが壊れ、どのように修理したかを科学的に解説しました。毎月第2・4日曜の午後1時から午後3時30分まで開催し、4名のボランティアドクターが対応しました。(全24回実施、55件利用)

④ 協力事業

「リカちゃんとラボ」及び「アマチュア無線を趣味とする有志の会」、「一般社団法人パイプロボット普及協会」と協力事業を実施しました。

【リカちゃんとラボ】

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	科学工作教室 「登るてんとう虫をつくろう！」 講師：久我敦彦 豊田敏政氏	6月29日(日) 第2会議室	20名	磁力と浮力の仕組みを利用して、塩ビパイプの外側を登るてんとう虫のおもちゃを製作する工作教室。
2	科学工作教室 「ポケ丸ロケットを飛ばそう！」 講師：夢化学実験隊	8月2日(土) 第2会議室 駐車場	20名	ペットボトルで水ロケットを作り発射体験を行い、飛距離競争によって仕組みや原理を学んだ。
3	科学工作教室 「ラジオを作って電波をつかまえよう！」 講師：アマチュア無線を趣味とする有志の会	8月16日(土) 第2会議室	20名	身近な材料で簡単なラジオを作り、実際に電波をキャッチして音を聞き、電波の仕組みやラジオの動作原理を学んだ。
4	科学工作教室 「伝統凧を作ってあげよう！」 講師：土岐幹雄氏(江戸凧保存会)	9月6日(土) 第2会議室 本須賀海岸	20名	凧の歴史や構造を学び、江戸角凧を組み立て海岸に行って飛ばす体験。
5	科学工作教室 「リモコンクワガタムシを作ろう！」 講師：おもちゃの病院スタッフ	10月4日(土) 第2会議室	24名	タミヤ製リモコンクワガタムシの組み立てと操作体験を通して、モーターやギアなど機械の仕組みや電気の働きを学ぶ工作教室。
6	科学工作教室 「鑄金に挑戦しよう！」 講師：本山ひろ子氏(鑄金家)	1月31日(土) 第2会議室	21名	鑄金の仕組みや金属加工の方法について学んだ後、コウイカの甲羅にデザインを彫り鑄型を作成、溶かした金属を流し込んで作品を制作する体験。
7	科学工作教室 「ガラスのペンダントを作ろう！」 講師：茂串圭男氏(越谷北高校教諭)	3月14日(土) 展示室	84名	板ガラスに模様ビーズを置き、電気炉でガラスの溶ける様子を見ながらペンダントを作成する体験。

【アマチュア無線を趣味とする有志の会】

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	無線体験教室 「アマチュア無線に挑戦しよう！」 講師：アマチュア無線を趣味とする有志の会	第3土曜日 第3日曜日 科学館	延べ 58名	実際に無線交信を行い、体験者に体験証を発行した。

【一般社団法人パイプロボット普及協会】

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	メカモグラ・ビッグコースチャレンジ in 東金こども科学館	①7月12日(土) 13日(日) ②7月19日(土) ～21日(月祝) ③令和8年 2月7日(土) 8日(日) 科学館	延べ 595名	パイプロボット”メカモグラ“のビッグコーストーナメントを実施した。

2. 東金アリーナ外 3 スポーツ施設

東金市から指定管理者として指定を受けた以下の公の施設の管理運営を行いました。

【指定管理施設】 スポーツ施設（4施設）

- ・東金アリーナ（陸上競技場含む）
- ・東金市家徳スポーツ広場（多目的グラウンド・庭球場）
- ・東金市トレーニングセンター
- ・東金青年の森公園（野球場・庭球場）

【指定管理期間】 令和3年4月1日～令和8年3月31日

（1）公益活動に資する施設の管理運営

【施設貸与・利用】

スポーツ施設においては、地域住民のスポーツ活動の振興に寄与するため、公益目的での利用促進を最優先に、自主事業・共催事業・貸館（施設貸与）事業を行っています。

令和7年度の利用者数は226,019人で、前年度と比べ約4%の増となりました。これは、東金アリーナトレーニングルーム及び東金市トレーニングセンターにおいて、利用者への割引定期利用券や平日夜間帯の利用時間延長といったキャンペーンの実施、さらにInBody（体組成計）や運動機能を分析できる測定機器を用いた測定会などの利用促進活動の効果が現れたと考えられます。また、アリーナにおいてVリーグや千葉県高校バレーボール男女決勝などの大規模大会が開催されたことも、利用者数増加の主な要因であると考えられます。

利用料金収入（減免利用分を除く）も35,217,310円となり、前年度と比べ約7%の増と2年連続して開館以来最高額を更新することができました。これは、コロナ禍で受けた利用者数のマイナス影響が回復基調にあることに加え、利用料金改定との相乗効果の発現によるものと考えられます。特に、前述したトレーニング施設の利用者数増加に伴う利用料金の増収が顕著でした。

なお、スポーツ施設の施設利用の多くは公益目的事業であり、令和7年度の公益目的利用と公益目的外利用との比率は、概ね99：1の割合でした。

各施設の利用状況は以下（表Ⅰ・Ⅱ）のとおりです。

◇各施設利用状況（公益目的利用と公益目的外利用の合計値）

（表Ⅰ）利用人数

（単位：人）

年 度	東金アリーナ							小 計
	メインアリーナ	サブアリーナ	武道場	大会議室	小会議室	トレーニンググループ	陸上競技場	
2	31,120	22,101	14,185	3,412	523	10,513	9,108	90,962
3	39,854	36,265	19,269	4,444	1,534	16,389	13,863	131,618
4	43,830	22,685	18,453	6,470	967	17,968	18,807	129,180
5	51,317	25,071	19,801	6,646	1,170	18,866	10,338	133,209
6	47,275	24,402	21,193	7,177	1,120	20,910	20,981	143,058
7	51,379	25,542	21,477	7,981	1,480	23,133	18,717	149,709

（単位：人）

年 度	家徳スポーツ広場			トレーニングセンター	青年の森公園			合 計
	多目的グラウンド	庭球場	小計		野球場	庭球場	小計	
2	12,373	11,283	23,656	12,724	6,147	2,389	8,536	135,878
3	16,787	14,151	30,938	18,454	6,814	2,991	9,805	190,815
4	15,641	13,819	29,460	21,396	7,456	2,920	10,376	190,412
5	18,717	16,157	34,874	25,144	7,851	3,282	11,133	204,360
6	16,986	16,900	33,886	27,233	7,975	4,367	12,342	216,519
7	16,222	16,110	32,332	32,035	7,667	4,276	11,943	226,019

（表Ⅱ）利用料金収入

（単位：円）

年 度	東金アリーナ	家徳スポーツ広場	トレーニングセンター	青年の森公園	合 計
2	10,960,420	2,968,140	3,800,250	672,950	18,401,760
3	18,347,940	3,938,250	5,667,960	819,070	28,773,220
4	17,494,710	3,686,750	6,309,220	890,450	28,381,130
5	17,728,030	4,457,580	7,394,760	847,840	30,428,210
6	19,682,990	4,499,560	7,881,590	784,720	32,848,860
7	21,027,170	4,375,070	9,027,640	787,430	35,217,310

【施設の維持管理】

施設の適切な維持管理の基礎となる施設管理台帳を整理するとともに、東金市所管課との連絡調整により以下のとおり小破修繕を行い、来場者の安全と管理施設の保全を図りました。

No.	修 繕 箇 所	修繕料(円)	備 考
1	[東金アリーナ] 陸上競技場写真判定機修繕	7,591	機器の一部（ケーブル）が破損（断線）し、使用不能となったため、該当箇所の補修を実施した。
2	[東金アリーナ] 陸上競技場スタンド男子トイレ 換気扇修繕	86,240	男子トイレ内換気扇に不具合（異音）が見られたため、設備の交換を実施した。
3	[東金アリーナ] コンセント修繕	16,500	館内3箇所のコンセント器具が破損し、使用不能となったため、器具の交換を実施した。
4	[東金アリーナ] 1階男子更衣室照明修繕	22,000	照明器具が破損し、点灯不能となったため、器具の交換を実施した。
5	[東金アリーナ] メインアリーナ器具庫照明修繕	93,500	器具庫内4台の照明器具が破損し、点灯不能となったため、器具の交換を実施した。
6	[東金アリーナ] 電話設備修繕	94,710	設備に不具合（通話時の雑音等）が見られたため、該当部品の交換を実施した。
7	[東金アリーナ] メインアリーナ床下修繕	143,000	施設の床3箇所に不具合（凹み、軋み等）が見られたため、床下の補修を実施した。
8	[東金アリーナ] トイレ内洗面台修繕	566,720	男子トイレ3台と女子トイレ3台の洗面台設置の手洗い自動水栓が破損し、使用不能となったため、器具の交換を実施した。
9	[東金アリーナ] 陸上競技場スタンド場屋上通路修繕	96,800	雨漏れが見られたため、該当箇所の補修を実施した。

【防災訓練の実施】

来館者の安全利用に寄与するため、財団職員の他、清掃管理係員が日頃から防災に関する意識を高め、緊急事態に適切な対応を行えるように、防災訓練を12月17日（水）と山武中央消防署立会いの下で3月13日（金）に実施しました。両日とも、大規模地震や館内での火災発生を想定した初動訓練、避難誘導訓練、防火管理者による館内消火器と消火栓の位置の確認・取扱い訓練を行い、防災意識・知識の向上、器具取り扱いの習熟に努めました。なお、市が設置した移動型非常発電機は月1回試運転し、機能保持に努めています。

その他、5月27日（火）に東金警察署員による不審者対応及びその制圧についての実践指導を受講しました。

(2) 自主・共催事業

【スポーツ事業】

東金アリーナは、スポーツ施設の拠点として「スポーツの振興及び市民の体力向上と健康増進」を図るため、年代を問わず参加できる様々なスポーツ事業を企画・実施し、スポーツに親しみやすい多彩なプログラムを展開しています。

特に、活動方針に定めた「出会いと交流」そして「感動」を基本として、市内外の人たちがこの地域の人・もの・自然と触れ合い、多くの思い出を創っていただきました。

令和7年度は自主事業として、スポーツ競技会事業を4事業、スポーツ教室事業を19事業実施しました。

共催事業は、スポーツ競技会事業を1事業、スポーツ教室事業を1事業実施しました。

① 自主事業

i スポーツ競技会事業

競技における日頃の練習の成果を発揮する機会を創出するとともに、地域や参加者同士の交流を図りました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	2026 東金・九十九里波乗りハーフマラソン	2月22日(日) 東金アリーナ 九十九里町片貝 中央海岸	3,733名	東金市と九十九里町との共同主催者として第4回目のハーフマラソンを実施。
2	東金アリーナ杯グラウンド・ゴルフ大会	10月21日(火) 家徳スポーツ広場 多目的グラウンド	122名	東金市グラウンド・ゴルフ協会の協力を得て、競技力アップや参加者同士の親睦を深めてもらうことを目的に実施
3	NFGP フットサル大会	2月11日(水祝) メインアリーナ	73名	東金市出身のプロレスラー永田裕志選手の協力により、地元小学生と、フットサルの交流会を実施
4	東金アリーナスポーツの日	12月21日(日) メインアリーナ サブアリーナ	91名	幅広い年代向けのスポーツ種目を無料で利用できるイベントを実施。 (一社)ピックルボール協会による体験ブースも開設

ii スポーツ教室事業

身近にスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツの振興及び市民の体力向上並びに健康増進を図りました。

令和7年度は東金アリーナ開館25周年を迎えた記念事業として、ロンドンオリンピック銀メダリスト平野早矢香氏から個別に指導を受ける“ふれあい卓球教室”やプロチームの傘下企業によるバスケットボール教室を開催し、トッププロなどとの出会いの機会を提供しました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	初級エアロビクス水曜教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 644名	気軽に楽しく参加できる、初心者を対象としたエアロビクスの入門教室を実施
2	初級エアロビクス土曜教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 519名	気軽に楽しく参加できる、初心者を対象としたエアロビクスの入門教室を実施
3	中級エアロビクス教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 491名	エアロビクス経験者向けの教室で、体力向上・ストレス発散・解消、運動のスキルアップを図る教室を実施
4	ダンベルエアロビクス教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 384名	ダンベルを使用するエアロビクスで、効果的なエクササイズが出来る教室を実施
5	スポーツ吹矢教室 (2期)	4月～3月 (全20回) 武道場	延べ 214名	腹式呼吸で身体の幹部を安定させ、集中力を養う、新しい感覚のスポーツ教室を実施
6	繋がるヨガ教室 (2期)	4月～3月 (全30回) 武道場	延べ 740名	ヨガを通して、心と体のバランスを整えながら、自然やエネルギー、目には見えない様々な繋がりをを感じる穏やかで心地の良い静かな時間を過ごすことを目的とした教室を実施
7	体ほぐし・体幹アップ教室 (2期) ※午前・午後クラス	4月～3月 (全60回) 武道場	延べ 1,566名	健康への運動効果、日常生活における健康増進を目的とした、講座と実技指導を行う教室を実施
8	ステップ教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 782名	音楽に合わせて踏み台昇降運動を行い、下半身を鍛える有酸素運動の教室を実施
9	スローステップ教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 553名	音楽に合わせて簡単な動きを組み合わせる踏み台昇降運動を行う、体力に自信がない方でもできる教室を実施
10	青竹体操教室 (2期)	4月～3月 (全36回) 武道場	延べ 703名	青竹を使用して全身の血行を促進させ、むくみや冷え性の改善が期待できる教室を実施
11	触覚ボール・セルフケア教室 (2期)	4月～3月 (全30回) 武道場	延べ 483名	手のひらサイズのボールを使用し身体のコリをほぐす効果のある教室を実施
12	アリーナ元気塾 (2期)	4月～3月 (全30回) 武道場	延べ 934名	マット・椅子を利用したストレッチ・筋力トレーニング教室を実施
13	アクティブシニア塾 (2期)	4月～3月 (全30回) 武道場	延べ 673名	65歳以上の方の体力維持・向上を目的とした教室を実施

14	ZUMBA	4月～3月 (全30回) 武道場	延べ 739名	ラテン系の音楽に合わせて体を動かすダンスエクササイズ教室を実施
15	女子フットサル教室	3月8日(日) メインアリーナ	25名	女性を対象とした初心者向けフットサル教室を実施
16	美姿勢ウォーキング教室	3月3日(火) 大会議室	11名	正しい歩き方の基本を学ぶことで、「きれいな姿勢」「健康的な美しい身体」作りを目的とした教室を実施
17	東金アリーナ開館25周年記念事業 バスケットボール教室 (プロチームの傘下企業によるバスケットボールクリニック)	8月6日(水) メインアリーナ	57名	千葉ジェッツによる地域交流として気軽に参加できるバスケットボールクリニックを実施
18	東金アリーナ開館25周年記念事業 平野早矢香のふれあい卓球教室	11月22日(土) メインアリーナ	93名	ロンドン五輪卓球団体戦銀メダリストの平野早矢香さんによる中学生対象の卓球教室を実施
19	あなたの「これから」を支える身体づくり事業	【初回測定】 8月3日(日) 【中間相談】 9月16日(火) 【効果測定】 11月16日(日)	延べ 52名	城西国際大学理学療法学科との連携による初回測定～中間相談～効果測定と期間を設けた健康増進の事業を実施

② 共催事業

スポーツの振興、発展に寄与すると認められ、共催に相応しいと認められる事業を実施しました。

i スポーツ競技会事業

スポーツに対する意識の高揚、地域コミュニティの醸成を図ることを目的としたスポーツ競技会事業を実施しました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	シニアオープン卓球交流大会	11月16日(日) メインアリーナ	50名	東金中央コミュニティセンターで活動中の卓球団体や、東千葉スポーツクラブ卓球教室参加者の交流を目的とした卓球大会

ii スポーツ教室事業

青少年の心身の健全な発達を促し、コミュニケーション能力の育成を図ることを目的としたスポーツ教室事業を実施しました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	東千葉スポーツクラブ教室 ①太極拳教室 ②ノルディックウォーキング教室 ③健康ヨガ教室 ④50才からの空手教室 ⑤エンジョイベースボール教室 ⑥スキルアップベースボール教室 ⑦卓球教室 ⑧ジュニア陸上教室 ⑨フットサル教室	4月～3月 (全9教室) 武道場 他	延べ 3,201名	(一社)東千葉スポーツクラブとの共催で小学生・一般向けの運動能力向上や健康増進を目的とした各種教室

③ 後援事業

スポーツの振興、発展に寄与すると認められ、後援に相応しいと認められる事業を実施しました。

No.	事業名	会期/会場	参加人数	内容
1	永田裕志 Produce Blue Justice XVI ~青義奉謝~ プロレス興行	9月7日(日) メインアリーナ	1,794名	東金市出身のプロレスラー永田裕志選手の東金大会としてのプロレス興行
2	第10回東金市バウンドテニス親善交流大会	12月6日(土) メインアリーナ	136名	市内外の一般の方を対象とした東金市バウンドテニス協会主催のバウンドテニス大会

《事業PRの状況》

※登録者数及びフォロワー数は令和8年4月現在の数値

No.	内容	回数	備考
1	公式LINE	28回配信	登録アカウント661 (R7同月比1.7%増)
2	広報とうがね(毎月1日発行)	12回	
3	施設内掲示及びチラシ配布	随時	施設利用者、市内小中学校等
4	ホームページ	随時更新	

5	公式 Facebook	随時更新	フォロワー数 21
6	公式 X (旧ツイッター)	随時更新	フォロワー数 284
7	公式 Instagram (屋内・屋外)	随時更新	フォロワー数 305
8	公式 Instagram (トレーニング施設)	28 回配信	フォロワー数 442

収益事業

当財団の公益目的以外の事業は、収益事業として、「公益目的以外の施設貸与事業」と「利便性向上のための物品等販売事業」の2事業を行いました。

1. 公益目的以外の施設貸与事業

当財団では管理施設を効率的に運用するため、各施設の設置管理条例に基づき、定款で定める目的又は事業以外での施設貸与（例：参加者を限定する研修会等）も行うことから、それらを公益目的の事業の施設貸与とは区別し、収益事業として取り扱っております。

2. 利便性向上のための物品等販売事業

施設利用者の利便性向上のため、施設内に自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を行いました。設置台数、販売手数料などについては適宜見直しを行っております。

(1) 文化施設

施設名	設置場所	物品名	設置台数
東金文化会館	エントランスホール	清涼飲料水	3台
	楽屋廊下	清涼飲料水	1台

(2) スポーツ施設

施設名	設置場所	物品名	設置台数
東金アリーナ	1F ロビー事務室側	清涼飲料水	4台
	1F ロビーエレベータ脇	清涼飲料水	2台
	1F ロビーエレベータ脇	パン・プロテイン	1台
	陸上競技場外周路トイレ脇	清涼飲料水	3台
東金市家徳スポーツ広場	管理棟脇	清涼飲料水	3台
東金市トレーニングセンター	談話室	清涼飲料水	2台
東金青年の森公園	管理棟脇	清涼飲料水	1台

法人運営

1. 評議員会に関する事項

回数	開催日	内 容
1	臨時評議員会 4月4日(金) 書面決議	第1号議案 評議員の選任について ※ 評議員候補者氏名 中田健彦氏
2	定時評議員会 6月20日(金)	第1号議案 評議員会の議長選出について 第2号議案 評議員会の議事録署名人の選出について 第3号議案 評議員の選任について ※ 評議員候補者氏名 塚瀬一夫氏 第4号議案 令和6年度決算の承認について 報告事項1 令和6年度事業報告について 報告事項2 令和7年度事業計画について 報告事項3 令和7年度収支予算について
3	臨時評議員会 7月16日(水) 書面決議	第1号議案 理事の選任について ※ 理事候補者氏名 中田麗子氏

2. 理事会に関する事項

回数	開催日	内 容
1	臨時理事会 4月3日(木) 書面決議	第1号議案 臨時評議員会の招集について ※ 評議員候補者氏名 中田健彦氏
2	定時理事会 5月16日(金)	第1号議案 令和6年度事業報告の承認について 第2号議案 令和6年度決算の承認について 第3号議案 令和7年度補正予算の承認について 第4号議案 定時評議員会招集及び提出議案の決議について 報告事項1 理事長の職務執行状況について
3	臨時理事会 7月15日(火) 書面決議	第1号議案 臨時評議員会の招集について ※ 理事候補者氏名 中田麗子氏
4	臨時理事会 9月9日(火) 書面決議	第1号議案 東金市の公の施設(東金文化会館)に係る指定管理者の指定申請書について 第2号議案 東金市の公の施設(東金アリーナ外3スポーツ施設)に係る指定管理者の指定申請書について
5	定時理事会 2月10日(火)	第1号議案 令和7年度補正予算の承認について 第2号議案 令和8年度事業計画の承認について 第3号議案 令和8年度収支予算の承認について 報告事項1 理事長の職務執行状況について

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	936,417	1,091,062	△ 154,645
預 金	32,421,851	30,522,539	1,899,312
未 収 金	249,000	657,631	△ 408,631
前 払 費 用	74,250	986,140	△ 911,890
立 替 金	99,842	0	99,842
流動資産合計	33,781,360	33,257,372	523,988
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	67,321,834	68,653,784	△ 1,331,950
文化事業積立預金	13,903,600	20,787,600	△ 6,884,000
体育事業積立預金	2,311,000	2,311,000	0
事業活動補填積立預金	6,510,206	6,510,206	0
東金アリーナ25周年記念事業積立預金	0	2,000,000	△ 2,000,000
特定資産合計	90,046,640	100,262,590	△ 10,215,950
(3) その他の固定資産			
車 両 運 搬 具	1	1	0
什 器 備 品	531,039	729,700	△ 198,661
ソ フ ト ウ ェ ア	829,492	1,325,042	△ 495,550
定 期 預 金	5,000,000	5,000,000	0
その他の固定資産合計	6,360,532	7,054,743	△ 694,211
固定資産合計	106,407,172	117,317,333	△ 10,910,161
資 産 合 計	140,188,532	150,574,705	△ 10,386,173
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 法 人 税 等	206,800	363,500	△ 156,700
未 払 消 費 税	3,427,100	958,900	2,468,200
未 払 費 用	11,329,428	11,891,086	△ 561,658
前 受 金	4,119,750	4,435,730	△ 315,980
預 り 金	336,400	853,546	△ 517,146
流動負債合計	19,419,478	18,502,762	916,716
2. 固定負債			
退職給付引当金	67,321,834	68,653,784	△ 1,331,950
固定負債合計	67,321,834	68,653,784	△ 1,331,950
負 債 合 計	86,741,312	87,156,546	△ 415,234
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄 附 金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	43,447,220	53,418,159	△ 9,970,939
(うち特定資産への充当額)	(90,046,640)	(100,262,590)	10,215,950
正味財産合計	53,447,220	63,418,159	△ 9,970,939
負債及び正味財産合計	140,188,532	150,574,705	△ 10,386,173

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,500	201	2,299
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	49,633	1,751	47,882
③ 事業収益			
指定管理料収益	234,754,000	234,754,000	0
利用料金収益	52,570,020	48,253,470	4,316,550
入場料売上収益	12,472,100	13,004,790	△ 532,690
自主事業収益	6,073,020	5,723,610	349,410
共催事業収益	2,645,480	1,778,239	867,241
④ 受取補助金等			
国庫助成金収益	0	0	0
地方公共団体補助金収益	0	69,000	△ 69,000
⑤ 雑収益			
受取利息	6,250	117	6,133
雑収益	2,885,353	2,853,410	31,943
経常収益計	311,458,356	306,438,588	5,019,768
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	1,365,000	1,365,000	0
給料手当	72,848,157	71,505,221	1,342,936
臨時雇賃金	26,148,904	25,030,569	1,118,335
賞与	10,884,621	11,394,120	△ 509,499
福利厚生費	14,553,853	15,209,992	△ 656,139
派遣業務委託費	2,836,301	4,630,473	△ 1,794,172
退職給付費用	0	0	0
旅費交通費	95,807	184,841	△ 89,034
通信運搬費	1,860,194	1,700,558	159,636
消耗品費	6,338,031	5,767,882	570,149
修繕費	2,692,378	2,344,391	347,987
印刷製本費	2,555,919	2,976,326	△ 420,407
燃料費	100,507	127,529	△ 27,022
光熱水料費	45,896,068	51,452,111	△ 5,556,043
広告宣伝費	2,189,540	1,390,870	798,670
使用料及び賃借料	7,013,925	6,727,570	286,355
委託費	96,458,554	89,309,316	7,149,238
手数料	1,283,180	1,582,951	△ 299,771
保険料	1,209,567	1,194,057	15,510
諸謝金	4,038,370	4,788,000	△ 749,630
租税公課	12,365,000	11,784,100	580,900
負担金	10,000	10,000	0
減価償却費	693,968	667,376	26,592
雑費	1,043,462	1,336,142	△ 292,680

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費			
役 員 報 酬	1,505,000	1,470,000	35,000
支 払 報 酬	1,271,061	638,000	633,061
給 料 手 当	2,047,537	1,921,286	126,251
賞 与	311,628	303,791	7,837
福 利 厚 生 費 用	420,734	418,483	2,251
退 職 給 付 費	0	0	0
会 議 費	5,640	5,954	△ 314
旅 費 交 通 費	3,065	5,697	△ 2,632
通 信 運 搬 費	43,312	44,645	△ 1,333
消 耗 品 費	5,562	6,333	△ 771
交 際 費	196,720	226,592	△ 29,872
修 繕 費	1,520	1,384	136
印 刷 製 本 費	27,980	65,010	△ 37,030
燃 料 費	2,654	3,481	△ 827
光 熱 水 費	86,371	87,922	△ 1,551
使 用 料 及 び 賃 借 料	2,366	1,896	470
委 託 費	50,488	50,411	77
手 数 料	387,116	203,838	183,278
租 税 公 課	1,642	1,742	△ 100
負 担 金	232,800	280,450	△ 47,650
減 価 却 費	243	256	△ 13
寄 付 金	3,000	3,000	0
雑 費	134,750	136,866	△ 2,116
経 常 費 用 計	321,222,495	318,356,432	2,866,063
当 期 経 常 増 減 額	△ 9,764,139	△ 11,917,844	2,153,705
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,764,139	△ 11,917,844	2,153,705
法人税、住民税及び事業税	206,800	389,600	△ 182,800
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 9,970,939	△ 12,307,444	2,336,505
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	53,418,159	65,725,603	△ 12,307,444
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	43,447,220	53,418,159	△ 9,970,939
II 指定正味財産増減の部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	10,000,000	10,000,000	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	53,447,220	63,418,159	△ 9,970,939

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	合計
	公1 (文化振興事業)	公2 (N-7振興事業)	共通 (公益目的事業)	小計	取1 (文化施設事業)	取2 (N-7施設事業)	共通 (収益事業等)	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益										
基本財産受取利息	2,500			2,500						2,500
基本財産運用益計	2,500			2,500						2,500
特定資産運用益										
特定資産受取利息									49,633	49,633
特定資産運用益計									49,633	49,633
事業収益										
指定管理料収益	122,800,768	100,234,687		223,035,455	3,733,819	1,521,461		5,255,280	6,463,265	234,754,000
利用料金収益	15,752,362	34,808,131		50,560,493	1,600,348	409,179		2,009,527		52,570,020
入場料売上収益	12,472,100			12,472,100						12,472,100
自主事業収益	706,400	5,366,620		6,073,020						6,073,020
共催事業収益	2,645,480			2,645,480						2,645,480
事業収益計	154,377,110	140,409,438		294,786,548	5,334,167	1,930,640		7,264,807	6,463,265	308,514,620
雑収益										
受取利息									6,250	6,250
雑収益	7,200	6,397		13,597	943,203	1,928,553		2,871,756		2,885,353
雑収益計	7,200	6,397		13,597	943,203	1,928,553		2,871,756	6,250	2,891,603
経常収益計	154,386,810	140,415,835		294,802,645	6,277,370	3,859,193		10,136,563	6,519,148	311,458,356
(2) 経常費用										
事業費										
役員報酬			1,092,000	1,092,000				273,000	273,000	1,365,000
給料手当	42,536,974	28,468,713		71,005,687	1,395,583	446,887		1,842,470		72,848,157
臨時雇賃金	5,386,444	20,762,460		26,148,904						26,148,904
賞与	6,115,031	4,556,609		10,671,640	140,962	72,019		212,981		10,884,621
福利厚生費	8,150,397	6,040,920		14,191,317	269,583	92,953		362,536		14,553,853
派遣委託費	2,836,301			2,836,301						2,836,301
旅費交通費	74,584	18,721		93,305	2,204	298		2,502		95,807
通信運搬費	961,446	866,658		1,828,104	19,085	13,005		32,090		1,860,194
消耗品費	2,661,268	3,533,967		6,195,235	131,985	10,811		142,796		6,338,031
修繕費	975,148	1,621,052		2,596,200	65,707	30,471		96,178		2,692,378
印刷製本費	2,439,815	116,104		2,555,919						2,555,919
燃料費	45,204	52,884		98,088	1,604	815		2,419		100,507
光熱水料費	21,451,243	22,743,496		44,194,739	1,423,869	277,460		1,701,329		45,896,068
広告宣伝費	2,134,540	55,000		2,189,540						2,189,540
賃借料	2,922,481	4,050,097		6,972,578	35,500	5,847		41,347		7,013,925
委託費	53,535,293	39,613,515		93,148,808	2,915,355	394,391		3,309,746		96,458,554
手数料	1,132,723	120,780		1,253,503	29,677	29,677		59,354		1,283,180
保険料	246,679	941,159		1,187,838	15,958	5,771		21,729		1,209,567
諸謝金	826,370	3,212,000		4,038,370						4,038,370
租税公課	5,332,999	6,228,563		11,561,562	715,701	87,737		803,438		12,365,000
支払負担金		10,000		10,000						10,000
減価償却費	615,757			615,757	78,211			78,211		693,968
雑費	976,391	67,071		1,043,462						1,043,462
事業費計	161,357,088	143,079,769	1,092,000	305,528,857	7,240,984	1,438,465	273,000	8,952,449		314,481,306
管理費										
役員報酬									1,505,000	1,505,000
支払報酬									1,271,061	1,271,061
給料手当									2,047,537	2,047,537
賞与									311,628	311,628
福利厚生費									420,734	420,734
会議費									5,640	5,640
旅費交通費									3,065	3,065
通信運搬費									43,312	43,312
消耗品費									5,562	5,562
交際費									196,720	196,720
修繕費									1,520	1,520
印刷製本費									27,980	27,980
燃料費									2,654	2,654
光熱水料費									86,371	86,371
賃借料									2,366	2,366
委託費									50,488	50,488
手数料									387,116	387,116
租税公課									1,642	1,642
支払負担金									232,800	232,800
減価償却費									243	243
支払寄付金									3,000	3,000
雑費									134,750	134,750
管理費計									6,741,189	6,741,189
経常費用計	161,357,088	143,079,769	1,092,000	305,528,857	7,240,984	1,438,465	273,000	8,952,449	6,741,189	321,222,495
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,970,278	△ 2,663,934	△ 1,092,000	△ 10,726,212	△ 963,614	2,420,728	△ 273,000	1,184,114	△ 222,041	△ 9,764,139
当期経常増減額	△ 6,970,278	△ 2,663,934	△ 1,092,000	△ 10,726,212	△ 963,614	2,420,728	△ 273,000	1,184,114	△ 222,041	△ 9,764,139
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計										
(2) 経常外費用										
経常外費用計										
当期経常外増減額										
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6,970,278	△ 2,663,934	△ 1,092,000	△ 10,726,212	△ 963,614	2,420,728	△ 273,000	1,184,114	△ 222,041	△ 9,764,139
他会計振替額			496,105	496,105				△ 496,105	△ 496,105	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,970,278	△ 2,663,934	△ 595,895	△ 10,230,107	△ 963,614	2,420,728	△ 769,105	688,009	△ 222,041	△ 9,764,139
法人税、住民税及び事業税						206,800		206,800		206,800
当期一般正味財産増減額	△ 6,970,278	△ 2,663,934	△ 595,895	△ 10,230,107	△ 963,614	2,213,928	△ 769,105	481,209	△ 222,041	△ 9,970,939
一般正味財産期首残高	△ 71,044,353	△ 25,020,672	134,875,434	38,810,409	117,763,477	23,202,442	△ 79,724,084	61,241,835	△ 46,634,085	53,418,159
一般正味財産期末残高	△ 78,014,631	△ 27,684,606	134,279,539	28,580,302	116,799,863	25,416,370	△ 80,493,189	61,723,044	△ 46,856,126	43,447,220
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額										
指定正味財産期首残高									10,000,000	10,000,000
指定正味財産期末残高									10,000,000	10,000,000
III 正味財産期末残高	△ 78,014,631	△ 27,684,606	134,279,539	28,580,302	116,799,863	25,416,370	△ 80,493,189	61,723,044	△ 36,856,126	53,447,220

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却方法は定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	68,653,784	0	1,331,950	67,321,834
文化事業積立預金	20,787,600	0	6,884,000	13,903,600
体育事業積立預金	2,311,000	0	0	2,311,000
事業活動補填積立預金	6,510,206	0	0	6,510,206
東金アリーナ25周年記念事業積立預金	2,000,000	0	2,000,000	0
小 計	100,262,590	0	10,215,950	90,046,640
合 計	110,262,590	0	10,215,950	100,046,640

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	67,321,834	(0)	(67,321,834)	(67,321,834)
文化事業積立預金	13,903,600	(0)	(13,903,600)	(0)
体育事業積立預金	2,311,000	(0)	(2,311,000)	(0)
事業活動補填積立預金	6,510,206	(0)	(6,510,206)	(0)
東金アリーナ25周年記念事業積立預金	0	(0)	(0)	(0)
小 計	90,046,640	(0)	(90,046,640)	(67,321,834)
合 計	100,046,640	(10,000,000)	(90,046,640)	(67,321,834)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具			
日産バネット	1,632,800	1,632,799	1
什器備品			
事務所内LANシステム サーバー	807,620	494,530	313,090
プロジェクター	318,948	100,999	217,949
ソフトウェア			
施設予約システム (令和4年度)	1,754,500	1,286,633	467,867
施設予約システム (令和5年度)	723,250	361,625	361,625
合 計	5,237,118	3,876,586	1,360,532

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当 期末残高	債権の当期末残高
未 収 金			
3 月分 自動販売機手数料	249,000	0	249,000
立 替 金			
令和 7 年分 年末調整に伴う 超過税額還付金	99,842	0	99,842
合 計	348,842	0	348,842

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3、4に記載をしているので、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
退職給付引当金	68,653,784	0	1,331,950	0	67,321,834

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	現金手許有高	運転資金として	936,417
普通預金	千葉銀行 東金支店	〃	32,421,851
普通預金	山武郡市農業協同組合 東金支所	〃	0
未収金		3月分 自動販売機手数料	249,000
前払費用		法務顧問報酬 他	74,250
立替金		令和7年分 年末調整に伴う超過税額還付金	99,842
流動資産合計			33,781,360
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産			
定期預金	山武郡市農業協同組合 東金支所	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業会計の財源として使用	10,000,000
基本財産合計			10,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金	千葉銀行 東金支店	職員の退職金支払準備	12,321,834
定期預金	千葉銀行 東金支店	〃	15,000,000
定期預金	京葉銀行 東金支店	〃	10,000,000
定期預金	千葉興業銀行 東金サピア支店	〃	10,000,000
定期預金	千葉信用金庫 東金支店	〃	10,000,000
定期預金	銚子商工信用組合 東金支店	〃	10,000,000
			67,321,834
文化事業積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的の事業に使用するために管理されている預金	13,903,600
体育事業積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的の事業に使用するために管理されている預金	2,311,000
事業活動補填積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的の事業に使用するために管理されている預金	6,510,206
特定資産合計			90,046,640
(3) その他固定資産			
車両運搬具	公用1台	公益目的事業、収益事業、法人管理運営で使用	1
什器備品	施設予約システムサーバー他	公益目的事業、収益事業、法人管理運営で使用	531,039
ソフトウェア	施設予約システム	公益目的事業、収益事業、法人管理運営で使用	829,492
定期預金	千葉銀行 東金支店	運用益を法人会計の財源として使用	5,000,000
その他の固定資産合計			6,360,532
固定資産合計			106,407,172
資産合計			140,188,532
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等			206,800
未払消費税			3,427,100
未払費用		3月分 給与及び賃金未払分他	11,329,428
前受金		8年度 文化施設及びスポーツ施設利用料他	4,119,750
預り金			336,400
流動負債合計			19,419,478
2. 固定負債			
退職給付引当金		職員の退職金支払準備	67,321,834
固定負債合計			67,321,834
負債合計			86,741,312
正味財産			53,447,220